



市民バスで「お出かけ」してみませんか？

☎ まちづくり推進課 ☎ 23-5069

大崎市民病院に直接行ける便を設けました

各地域と古川駅をつなぐ代替バスが大崎市民病院を経由することで、乗り換えなしで直接行けるようになりました。大崎市民病院への通院の足としてぜひご利用ください。午前の便が「行きの便」、午後の便が「帰りの便」となります。

路線名	行きの便 (大崎市民病院着)	帰りの便 (大崎市民病院発)
古川線	5便(10:00着)	10便(13:46発)
三本木大衡線	5便(9:51着)	8便(14:01発)
宮沢真山線	4便(10:31着)	3便(13:30発)
高倉線	4便(9:18着)	5便(14:42発)
鳴子線	4便(9:58着)	5便(13:40発)
大貫線	4便(10:03着)	3便(12:44発)
松山鹿島台線	4便(9:57着)	5便(13:17発)

中心市街地循環便 実証実験はじめました！

市中心部の「お出かけの足」として、中心市街地循環便の実証運行をスタートしました。古川駅と大崎市民病院をつなぎ、中心部の北西部(北側循環便)と南東部(南側循環便)を循環しています。各地域を巡る代替バスと併せて、通学、通勤、通院、買い物、趣味など、お出かけの足としてぜひ市民バスを利用してください。

とんだときにも！

市民バス活用法 紹介！

大崎市では、古川地域の公共施設や商店街を走る中心市街地循環便と、各地域を走る代替バスを市民バスとして運行しています。市民バス活用方法の一部をご紹介します。



古川地域の各所を巡りたい！

中心市街地循環便を何度も乗り降りできる「1日フリー乗車券」の購入がおすすめです。古川地域の各所(吉野作造記念館、市民プール、リオネふるかわ、スーパーマーケットなど)を巡り、多くの目的地へ行くことができます。1日フリー乗車券は、バス車内で販売しておりますので、運転手までお声掛けください。



田尻地域から乗り換えせずに大崎市民病院へ行く方法を知りたい！

各地域から大崎市民病院まで、直通便が走っています。たとえば、田尻地域からは大貫線の4便で行き、3便で帰ることができます。直通便に乗り遅れた場合は、各中心市街地循環便で古川駅に行き、大貫線に乗り継ぐことができます。



通学で中心市街地循環便を利用したい！

もちろん通学で利用することができます。他の地域を走る市民バスへの乗り換えや、陸羽東線、東北新幹線への乗り継ぎも便利です。



時刻表、運行ルートを確認してください

市民バスの運行ルート・時刻表の詳細は、広報10月号と一緒に配布した「大崎市民バスマップ・総合時刻表」で確認してください。

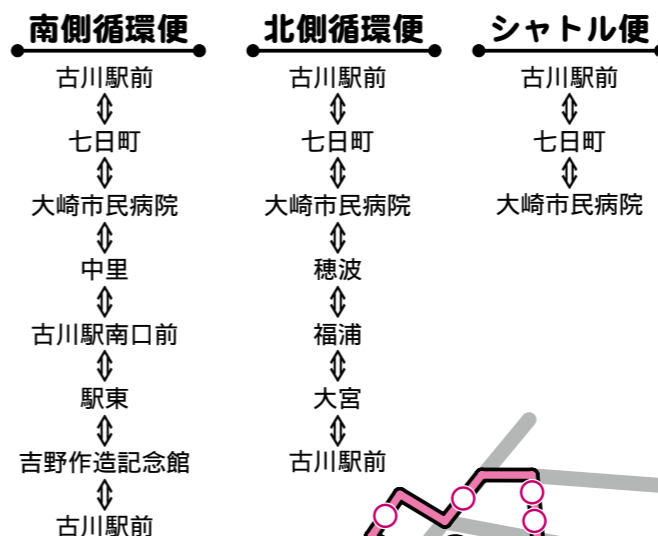


また、大崎市ウェブサイトからも同様の内容を見ることができます。

<http://www.city.osaki.miyagi.jp/index.cfm/17,0,65.html>



QRコード

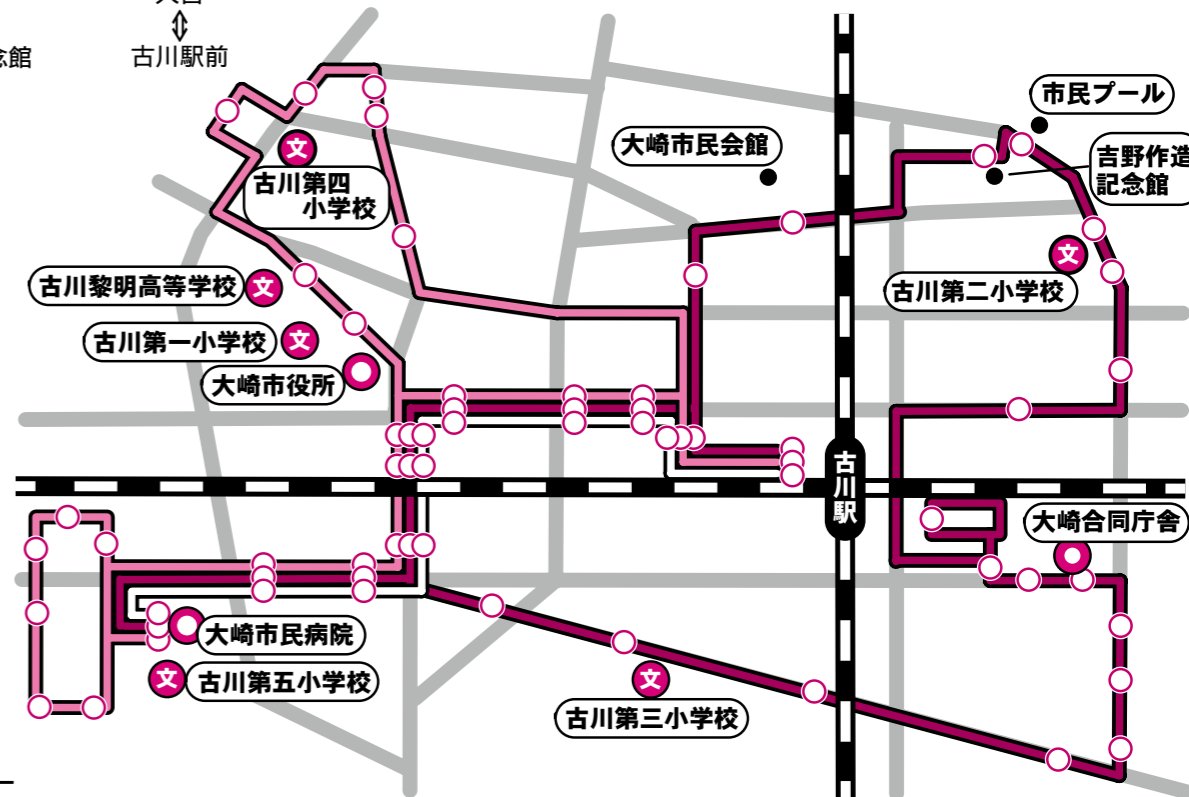


運行日 平日(月～金曜日、祝日除く) 運行

運賃 大人(中学生以上) 1回100円
※小学生以下、障害者は半額

フリー乗車券
大人200円で循環便が1日乗り放題！

※運賃・フリー乗車券は中心市街地循環便のみ対象



— 路線の凡例 —

南側循環便 (赤線) 北側循環便 (青線) シャトル便 (黒線) バス停 (白丸)